



子どもの遊び支援者養成講座
「プレイワークの実践」

子どもが天性の資質として与えられている遊び能力を、自由に発展させることが何よりも必要である。

遊
べぶび
???

そのことを目指す子どもへの支援活動を私たちは「プレイワーク」と名づけた。遊びとプレイワークに関する理論と方法を整理し、

子どもを子どもらしく育てようとする親たち、地域の人たち、保育者や教員たちとともに行動することを目指している。

多くの賛同者と共に「プレイワーク」の運動を広げていきたい。

子どもの遊び支援者養成講座 「プレイワークの実践」

2023 年
11.18 土
13:00-16:00

全
4
回

2024 年
2.17 土
18:30-21:00



特定非営利活動法人
日本余暇会

主催：特定非営利活動法人 日本余暇会

オンライン参加可 / 演習は視聴のみ

定員：現地参加 15 名程度

費用：一講座 500 円

@パルテノン多摩

東京都多摩市落合 2-35

「多摩センター駅」より徒歩5分
(京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール)

子どもの遊びの支援を実際にどのように展開するかを学ぶ。

広範にわたる遊びを、身体性の遊び、文化的な遊び、自然にふれあう遊び、そしてITを活用した遊びの4領域に分け、それぞれについて遊びの実験を体験学習すると同時に、その遊びの持つ可能性や問題点を追及して、望ましい遊び支援活動の方策を考える。

<カリキュラム/全4回>

※内容の一部が変更になる場合もございます

講座の詳細は随時ホームページで公開!

回	日時	内容
1回目	2023年 11/18 (土) 13:00-16:00 午後 夜間	講義 「競争しない遊び体験」 —— ともに遊ぶ楽しさを味わう 演習 「カラダ遊びを豊かにするための支援の方法」 講師：河原塚達樹氏 / (一社) 日本クラブ協会代表理事
2回目	12/15 (金) 18:30-21:00 午後 夜間	講義 「自然は友だち」 —— 都市近郊の里山を生かした遊び体験 演習 「自然遊びの回復に向けた意識改革と環境の確保」 講師：峰岸久雄氏 / 環境教育インストラクター
3回目	2024年 1/20 (土) 18:30-21:00 午後 夜間	講義 「電子ゲーム世界」 —— IT時代の子どもの遊び探索 演習 「チャットGPTの時代に子どもの遊びはどうか」 講師：小野憲史氏 / 東京国際工科専門職大学 講師
4回目	2/17 (土) 13:00-16:00 午後 夜間	講義 「心を豊かにする遊び」 —— カラダを使って表現してみよう 演習 「歌う・踊る・描くことを総合する表現活動に向けて」 講師：越部清美氏 / 法政大学社会学部 准教授

全体講師：藺田 碩哉 氏

Profile

1943年横浜市生まれ。東京大学文学部卒。1966年から(公財)日本レクリエーション協会事務局において30年にわたり、遊びとレクリエーション運動の実践と研究に携わった後、1966年から実践女子短大教授として「余暇と遊び」をテーマに教育と研究に従事して2012年に退官。その間、東京都町田市で妻・浩美とともに「自然の中でのびのび育てる」フリー幼稚園「さんさん幼稚園」を経営、さらに「NPO法人さんさんくらぶ」を設立して里山の保全や地域の文化活動を推進して現在に至る。日本余暇学会会長、日本福祉文化学会副会長等を務め、地域活動として町田市社会教育委員、同市生涯学習審議会会長を歴任。現在はNPO法人町田市レクリエーション連盟理事長、NPO法人日本余暇会監事。「遊びの文化論」「遊びと仕事の人間学」「余暇学への招待」「余暇という希望」など著書多数。「遊びの大事典」の編集にも関わっている。

日時：2023年11月18日(土)

—— 2024年2月17日(土) / 全4回

場所：パルテノン多摩(東京都多摩市落合2-35)

対象：子どもの遊びに興味・関心のある一般成人、学生など

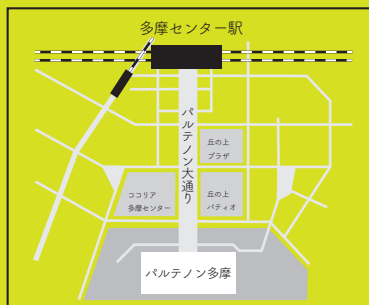
※4回目は、お子さまと一緒に参加可!ぜひ、ご参加ください/お子さま無料

定員：現地参加15名程度

費用：一講座500円

申込：当会ホームページよりお申込みください

▶ <http://yoka.or.jp>



「多摩センター駅」より徒歩5分
(京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール)